ウマナの日記

ヴァリエが行方不明になってから1週間が過ぎ、今やエンドラストも行方不明だ。戸口の向こうに延びた血痕を見つけたが、スラは彼らが突破口を見つけ、我々を発見から遠ざけようとしているのだと考えているようだ。

スラは進むべきだと言い続ける。我々は遺跡の別の部分"アニモンキュロリー"へ何とか押し進んだ。そこはドワーフがオートマトンを作る場所だ。

金属生物たちがまだ生きているという苦い経験をしても、ヤグの気分はまったく良くならなかった。彼女はカジートの兄弟は失踪に関わっていないと考え、スラに厳しい目を向けている。

食糧はたっぷりあるが、いずれは尽きてしまう。嵐に立ち向かうか、遺跡へと更に押し進むかすぐに決断しなくてはならない。寝ている時に聞いた悲鳴の残響は、行方不明の仲間のものなのか、それとも悪夢なのだろうか。

ウマナの日記

FormId	skyrim.esm:0F0417
Owning plugin	skyrim.esm
Local FormId	0F0417
Editor ID	dunAlftandJournalUmana01
Inventory image	(none)
Menu art	HighPolyJournal03
Value (gold)	5
Type	Book or tome
Weight	1
Can be taken	Yes
Teaches	(none)
Inventory description	(none)
Keywords	VendorItemBook
Locations	2
Leveled lists	0
Scripts	0

© Bethesda Softworks LLC and the authors of the mods in the load order.
Exported and generated with SkyrimSourceExporter.